

トップリーダーの皆様へ

労働運動の 新たなビジョン	<p>労働運動に取り組む上での「自信と確信」は、明確な労働運動のビジョンがあってこそです。そこで、私たちの目指すべき運動・活動目標等新たなビジョンを考えていく大切なヒントを見つけます。</p> <ul style="list-style-type: none">①労働運動で目指すべきもの・達成すべきもの②変化する環境への対応と労働運動が持つべき考え③組合員一人一人の考えをどう反映するか
パラダイムシフトと 労働運動	<p>新たな時代を迎え、ものの見方、考え方の枠組み「パラダイム」が大きく変化しています。労働運動が課題を克服する為に、これからの時代認識と新たな労働運動の「パラダイム」を探ります。</p> <ul style="list-style-type: none">①過去・現在・未来を踏まえたこれからの時代の労働運動②パラダイムシフトとは何か③真の生きがい、働きがいを目指して
激動期の指導者像	<p>激動期の時ほど、高い志を持って組織の舵をとる指導者が求められています。そこで、実際に労働組合の役員として先頭に立っていたリーダーより、自ら先頭に立つ改革への実践哲学を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none">①高い志を持つリーダーの在り方②戦略的思考を持つ③激動期の実践哲学とは
労働運動の心と命	<p>大きな変化が続けている今日だからこそ、原点を確認し、果たすべき役割を、信念を持って進めていく必要があります。次代を超えて継承していくべき労働運動のスピリッツを考えます。</p> <ul style="list-style-type: none">①労働運動の歴史と理念②労働組合の今日的課題③新しい労働運動へむけて